

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事例概要について】



| | |
|-----------------|---|
| 1. 事故・ヒヤリハットの別 | ヒヤリ |
| 2. 体験した事例の名称 | 水槽車の吸水コックヒーターコンセントコード(5m)を引きずりながら火災出動したもの。 |
| 3. 体験した事例の中心的要素 | 出動してから300mの間、引きずりに気づかなかったこと。5mコードが歩行者または他の車両にあたり事故を起こす可能性があった。 |
| 4. 体験した事例の原因・理由 | 3分程度で現場到着できる近い場所での火災であり、あわてていたこと。 出動途上、無線交信等で、周囲の確認がなかったこと。 出動時、誰がコードを外したか確認しなかったこと。また、担当を決めていなかったこと。 |

【体験した事例の直接的な原因について】



| | |
|------------------|---------------|
| 1. 体験した事例の直接的な原因 | 行動の実行に問題があった。 |
|------------------|---------------|

【体験した事例について】



| | |
|----------------------------------|-----------------------|
| 1. 発生日時 | 平成 19年 2月 日 午後 5時頃 |
| 2. 発生した当時の天候 | 晴 |
| 3. 発生した活動現場 | 屋外：保温待機から、火災現場に向かう路上 |
| 4. 体験した事例の種類 | 回答者が、他人を負傷させた。 |
| 5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度） | 重傷の怪我をしていた（させていた）だろう。 |
| 6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか） | 交通事故、 |
| 7. 事例体験時の活動 | 火災、出動途上、 [木造建物] |
| 8. (7の活動中) どのような作業中に発生したか | その他：出動途上 |
| 9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。 | 初めて体験した。 |

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

| | |
|----------------------|--|
| 当事者A | 年齢[30]歳、勤続年数[12]年、現場経験年数[11]年、階級[消防副士長]、同様の活動[1年に数度]、任務[機関員] |
| 当事者B | 年齢[50]歳、勤続年数[30]年、現場経験年数[30]年、階級[消防司令補]、同様の活動[1年に数度]、任務[車長] |
| 当事者C | 年齢[22]歳、勤続年数[2]年、現場経験年数[1]年、階級[消防士]、同様の活動[1年に数度]、任務[隊員] |
| その他 (当事者が4人以上の場合) | |

11. 事例発生の経過。



| | 誰(何)が | なにをした | その他・備考など |
|------|---------|--|----------|
| 経過1 | 分隊長(車長) | 防火衣に着替え車両に乗り込む | |
| 経過2 | 隊員 | 防火衣に着替え車両に乗り込む | |
| 経過3 | 機関員 | 防火衣に着替え、バッテリー充電コードとオイルパンヒーターコードを外し、車両に乗り込む | |
| 経過4 | 分隊長(車長) | 無線にて状況等の確認 | |
| 経過5 | 機関員 | 現場に近いこともあり火災現場方向等を確認しながら現場に向かう | |
| 経過6 | 隊員 | 現場に近いこともあり火災現場方向等を確認する | |
| 経過7 | 指令課 | 無線にてコードを引きずっていることを伝えコードを取り外す | |
| 経過8 | | | |
| 経過9 | | | |
| 経過10 | | | |

【その事例発生時の状況について】

事故の場合：事故が起きたのはどうしてだと思うか？
 ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

たまたま、負傷事故にならなかった。

心理・体調について

a. あせりを感じていた

| | |
|---------------------------------------|-----|
| ・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。 | はい |
| ・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。 | いいえ |
| ・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。 | いいえ |

b. 注意力が欠如していた

| | |
|---------------------------------|-----|
| ・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。 | はい |
| ・活動終息(鎮火等)や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。 | いいえ |
| ・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。 | いいえ |

c . 経験・知識が不足していた。

| | |
|----------------------------|-----|
| ・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。 | いいえ |
| ・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。 | いいえ |
| ・活動に対する経験が不足していた。 | いいえ |

d . 心身の不調があった

| | |
|-----------|-----|
| ・体調が悪かった。 | いいえ |
| ・悩み事があった。 | いいえ |

装備・資機材について

e . 資機材の故障・不具合があった。

| | |
|---------------------|-----|
| ・装備・資機材自体に問題があった。 | いいえ |
| ・装備・資機材の使用方法が誤っていた。 | いいえ |
| ・装備・資機材の対処能力を超えていた。 | いいえ |
| ・必要とする装備・資機材がなかった。 | いいえ |

活動環境について

f . 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

| | |
|---------------------------------|-----|
| ・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。 | いいえ |
| ・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。 | いいえ |

g . 行動しにくい環境だった。

| | |
|------------------|-----|
| ・狭隘な場所であった。 | いいえ |
| ・暑かった（寒かった）。 | いいえ |
| ・野次馬が多かった。 | いいえ |
| ・現場周辺の地理に不案内だった。 | いいえ |

h . 足場が悪かった。

| | |
|------------------|-----|
| ・足元が躓いたり滑りやすかった。 | いいえ |
| ・足元の強度が不足していた。 | いいえ |

指揮・管理について

i . 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

| | |
|-------------------------------------|--|
| ・活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。） | |
| ・指示内容に誤り・偏りがあった。 | |
| ・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。） | |

k . 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

| | |
|----------------|----|
| ・隊員の連携が不十分だった。 | はい |
| ・隊員が不足していた。 | はい |

その他

l . その他の理由があった。

| |
|--|
| |
|--|